



令和8年度 当初予算案等の概要

港湾空港局

= 目 次 =

I 博多港の港勢と福岡空港の利用状況等

- 1. 博多港の港勢（令和7年速報） … P. 1
- 2. 福岡空港の利用状況等 … P. 3

II 予算案と重要施策 … P. 5

III 主な取組み

- 1. 成長を牽引する物流・人流のみなとづくり … P. 6
- 2. アイランドシティ整備推進 … P.10
- 3. 渡船事業の推進 … P.10
- 4. 空港周辺地域の整備と空港の利便性の向上 … P.11

IV 令和8年度 港湾空港局組織編成(案) … P.12

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



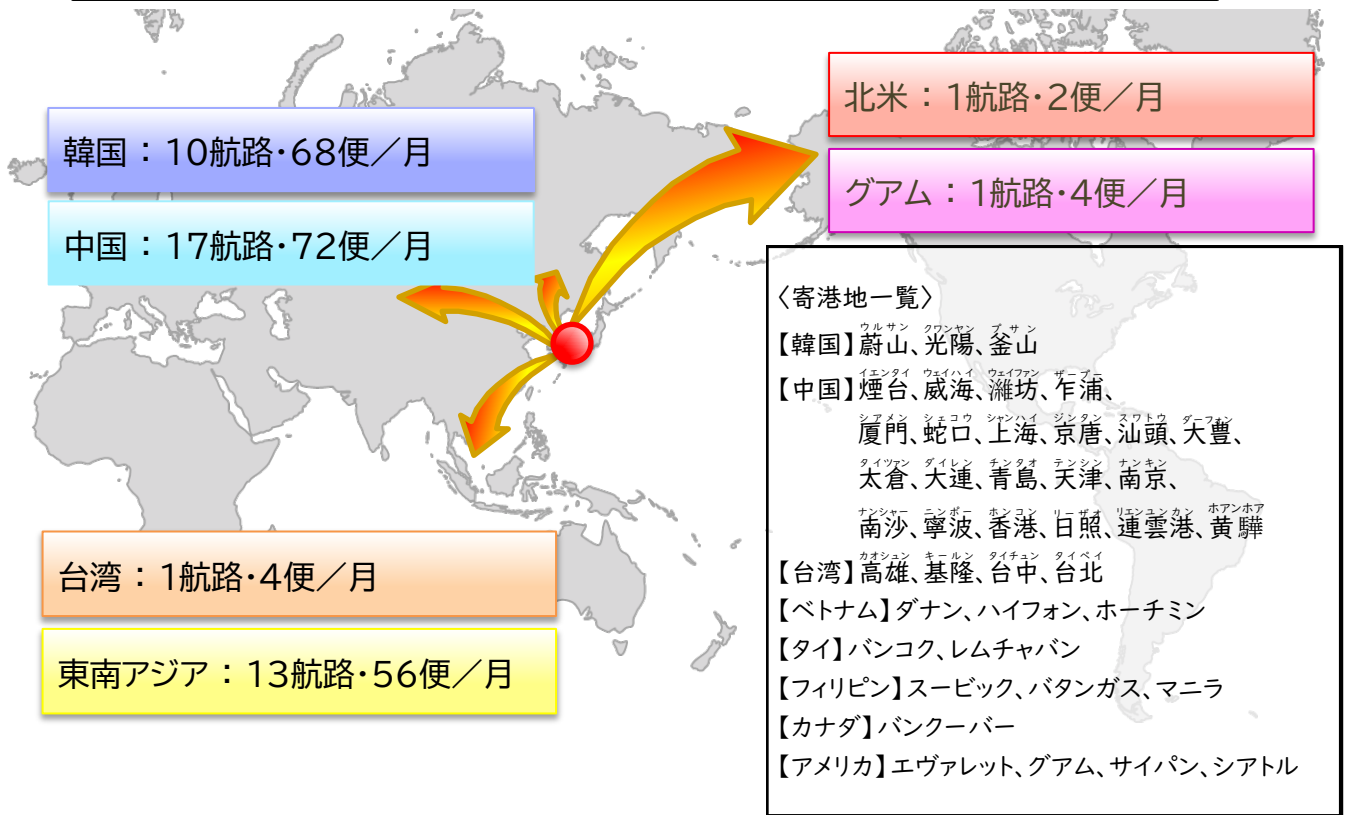
I 博多港の港勢と福岡空港の利用状況等

1. 博多港の港勢（令和7年速報）

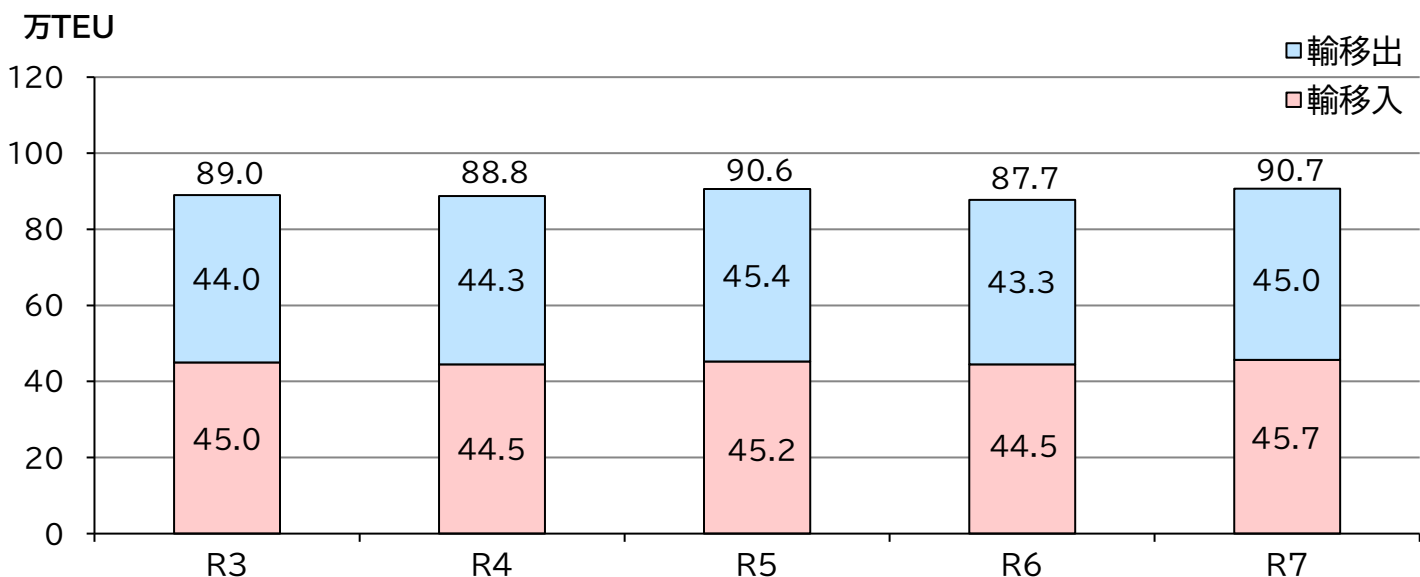
（1）国際海上コンテナ定期航路と寄港地（令和8年2月1日現在）

43航路・月間206便

8か国・地域、41港



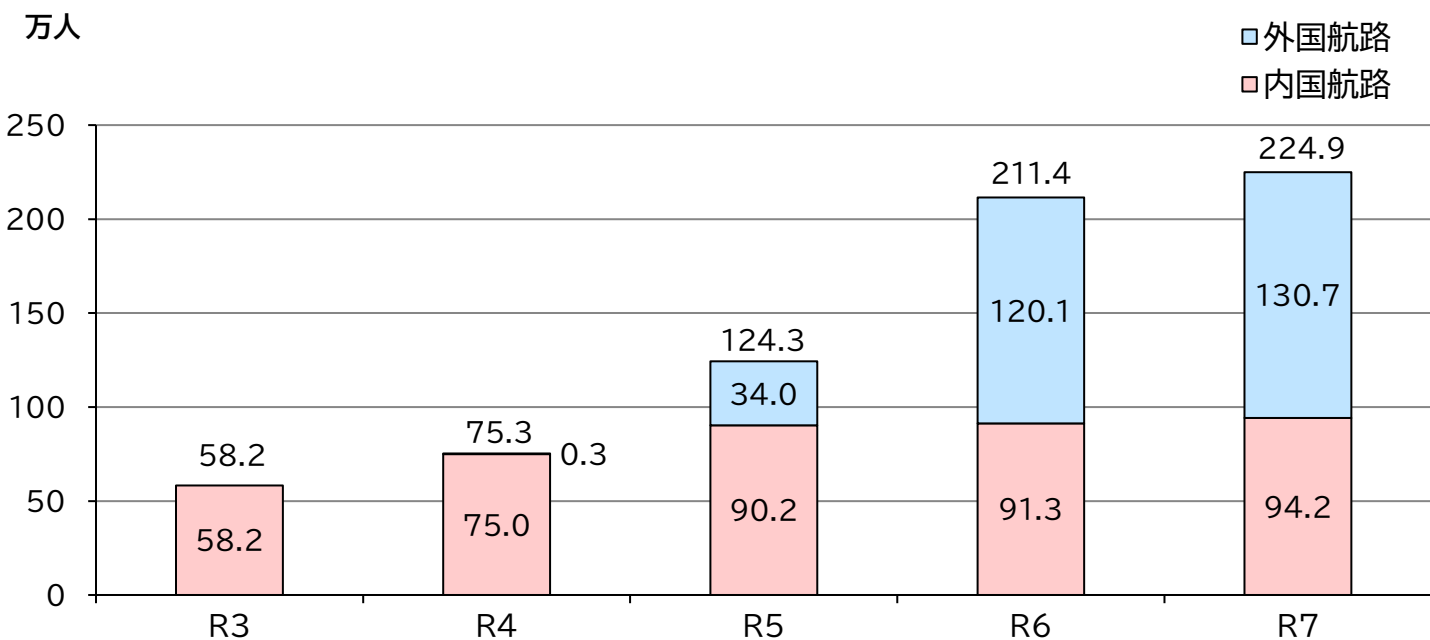
（2）国際海上コンテナ取扱個数



(注)端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。

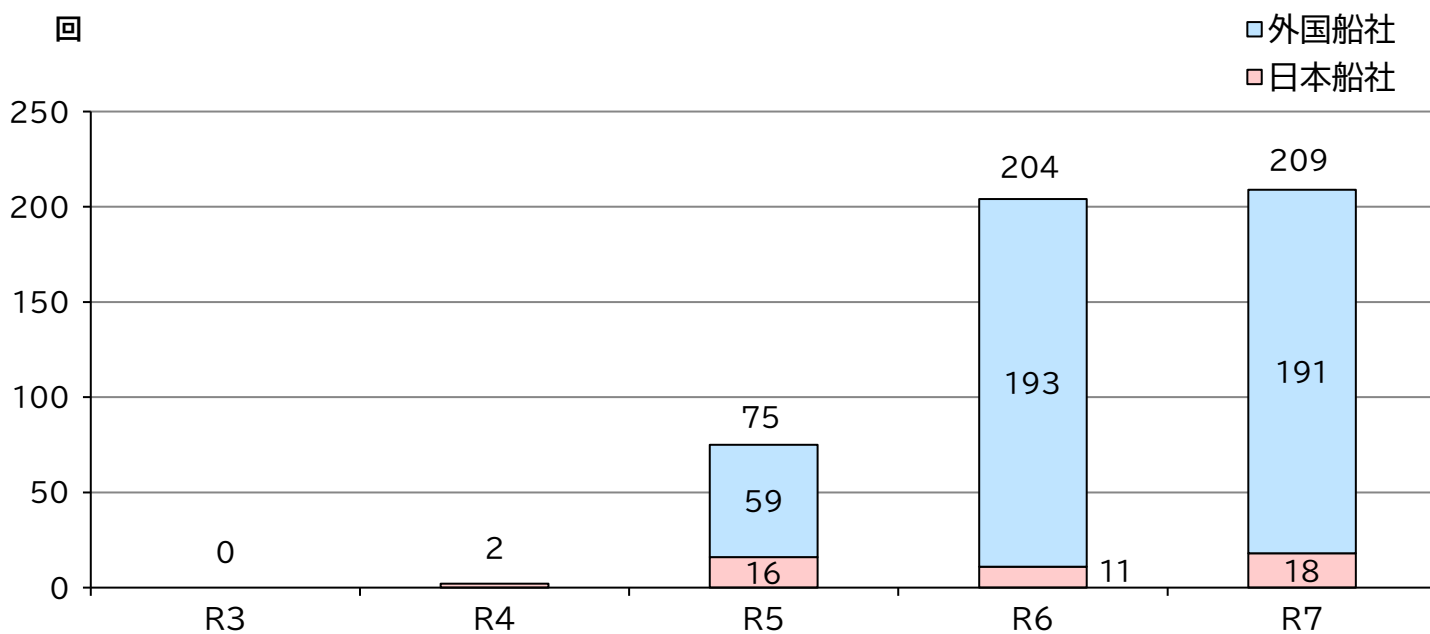
(注)TEU・・・コンテナを数えるときの単位で、20フィートコンテナ換算個数のこと。

(3) 船舶乗降人員数



(注)端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。

(4) クルーズ船寄港回数

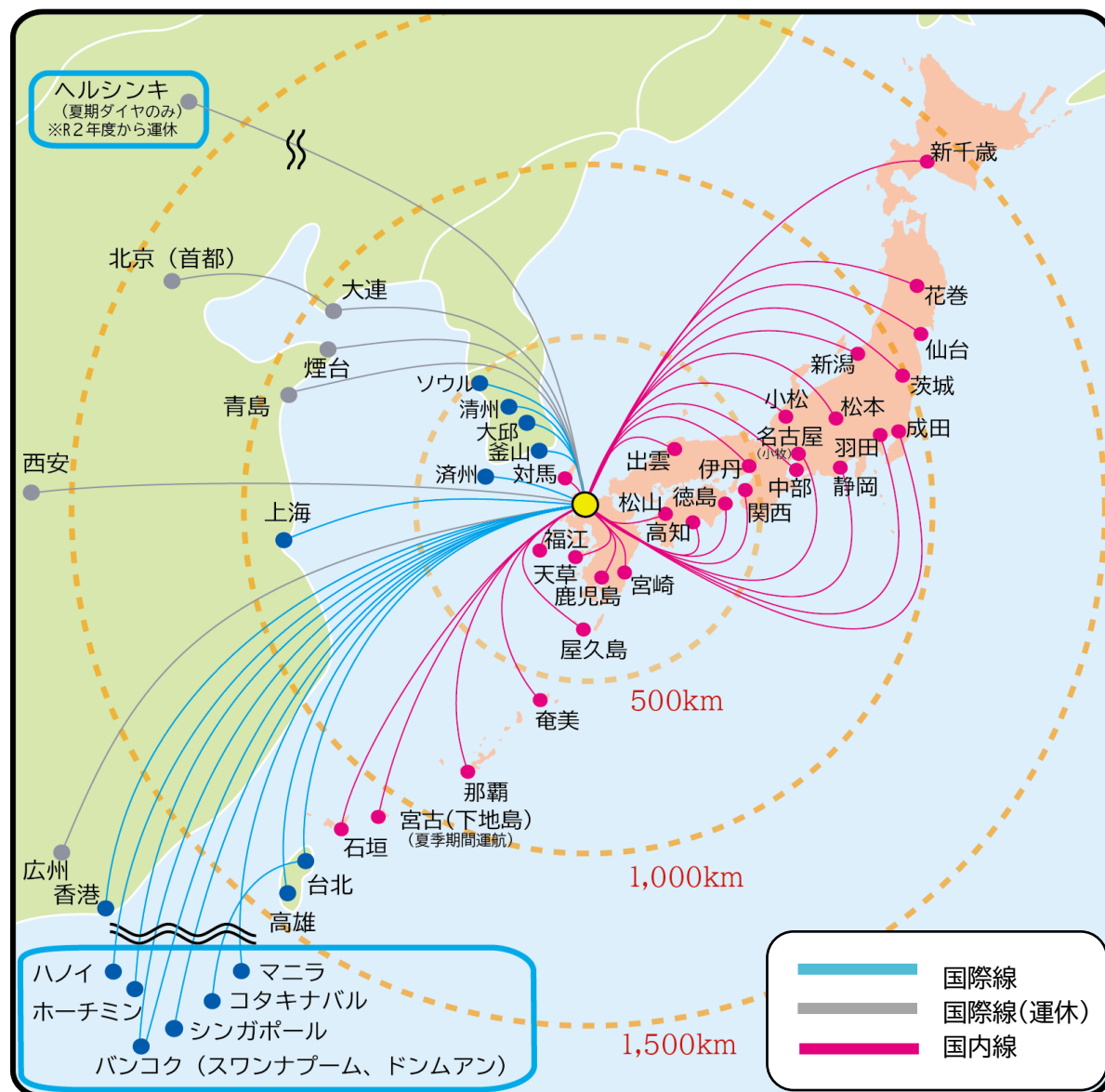


2. 福岡空港の利用状況等

(1) 路線数・便数 (令和8年2月現在)

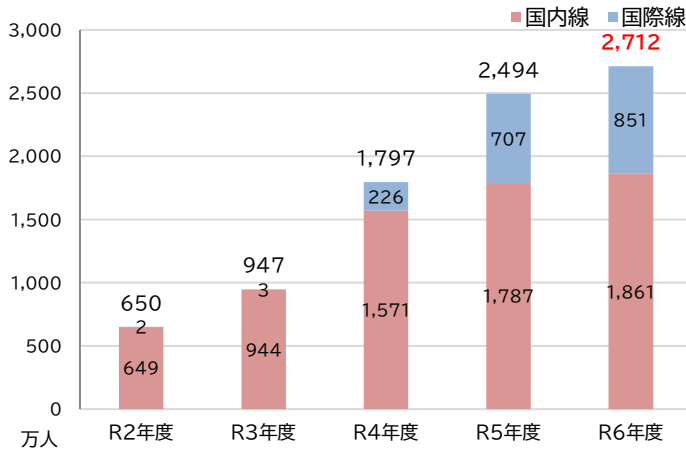
福岡空港の時刻表 (2月) を基に福岡市港湾空港局集計

区分	路線数	発着便数	行先
国際線	22 ※運休含む	926便/週	<p>プサン テグ チョンジュ チェジュ シャンハイ ペキン ダイレン チンタオ イエンタイ ソウル、釜山、大邱、清州、済州、上海、北京、大連、青島、煙台、 コウシュウ セイアン ホンコン タイペイ カオシュン 広州、西安、香港、台北、高雄、マニラ、バンコク、ハノイ、 ホーチミン、シンガポール、コタキナバル</p> <p>※下線部は時刻表上「運休」</p> <p>計 21都市(8か国・地域)</p>
国内線	27	384便/日	<p>羽田、成田、新千歳、花巻、仙台、新潟、小松、松本、茨城、 静岡、中部、名古屋(小牧)、関西、伊丹、出雲、松山、徳島、 高知、対馬、福江、天草、宮崎、鹿児島、屋久島、奄美、 那覇、石垣</p> <p>計 27空港</p>



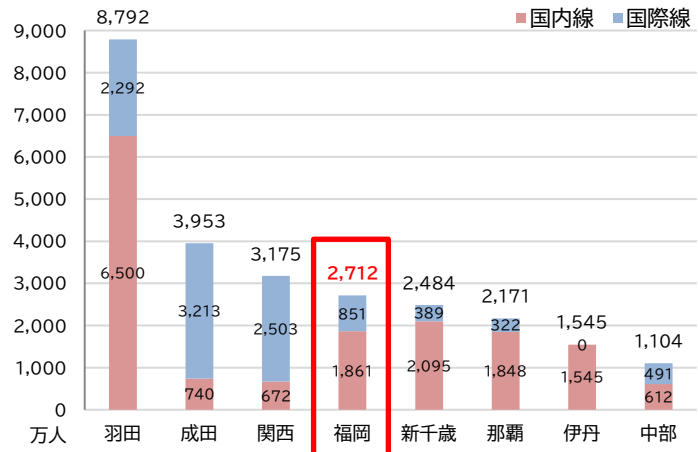
(2) 乗降客数

乗降客数



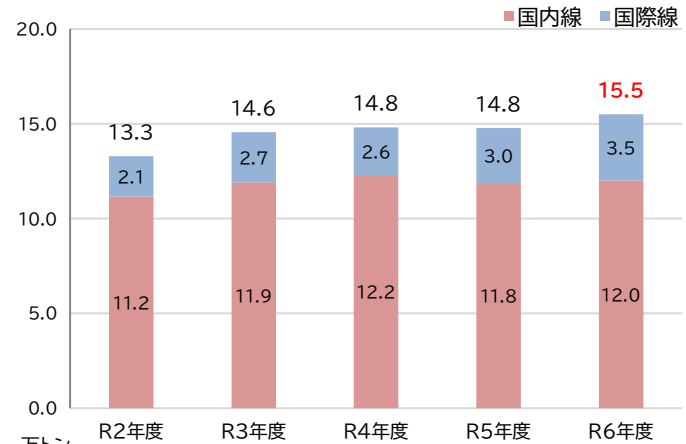
(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。
※国土交通省「空港管理状況調書」より作成 (通過客含む)。

国内主要空港比較 (令和6年度)



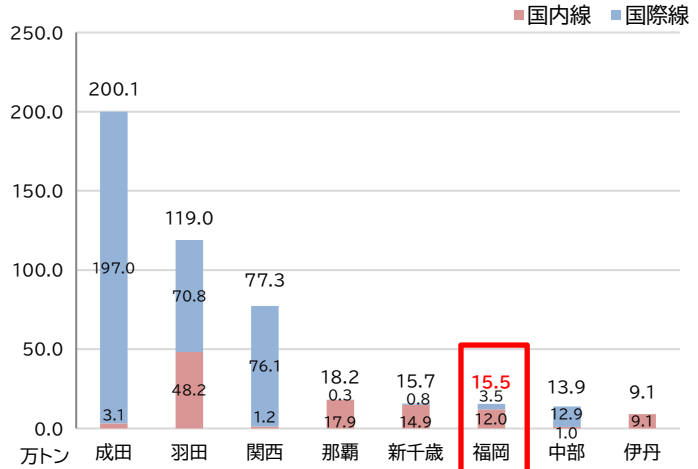
(3) 貨物取扱量

貨物取扱量



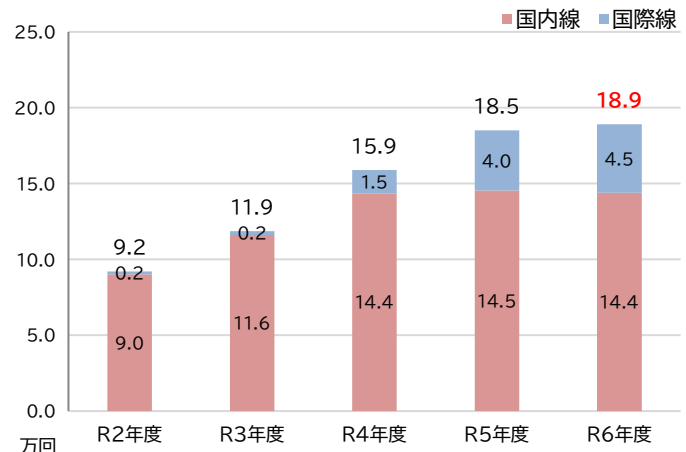
(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。
※国土交通省「空港管理状況調書」より作成。

国内主要空港比較 (令和6年度)



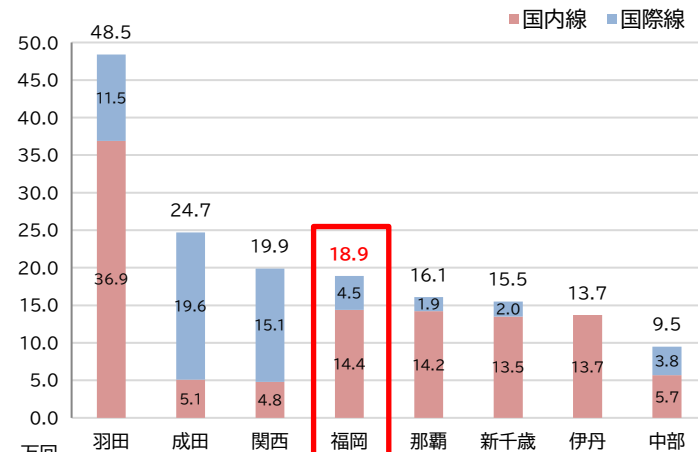
(4) 発着回数

発着回数



(注) 端数処理の関係で、内訳と合計が合わない場合がある。
※国土交通省「空港管理状況調書」より作成 (ヘリ含む)。

国内主要空港比較 (令和6年度)



II 予算案と重要施策

1. 施策の方向性

- 都市の成長を牽引し、交流を促進するための博多港と福岡空港の機能強化
- 港の整備と調和のとれた環境の保全と創造
- 福岡市の成長拠点となる『先進的モデル都市アイランドシティ』の創造

2. 予算案総括

■港湾空港局当初予算案総括表

区分	令和8年度 (A)	令和7年度 (B)	差引増減 (A) - (B) = (C)	主な増減理由
一般会計	101億3,497万円	101億6,313万円	▲2,816万円	福岡空港整備事業費負担金の減
港湾整備事業 特別会計	225億4,520万円	167億6,331万円	57億8,188万円	土地売払収入の増に伴う基金積立金の増
市営渡船事業 特別会計	27億9,264万円	18億1,746万円	9億7,518万円	船舶・待合所等整備費の増
局計	354億7,281万円	287億4,391万円	67億2,890万円	

※各項目ごとに万円未満を四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

3. 重要施策

	令和8年度予算案	(令和7年度当初予算)
1 成長を牽引する物流・人流のみなとづくり	71億9,083万円	(67億3,191万円)
ア 博多港の機能強化	23億 837万円	
イ 博多港の振興	1億2,133万円	
ウ 環境の保全・創造	7億3,583万円	
エ アセットマネジメントの推進	40億2,531万円	
2 アイランドシティ整備推進	67億9,132万円	(70億4,364万円)
3 渡船事業の推進	26億6,222万円	(16億5,453万円)
4 空港周辺地域の整備と空港の利便性の向上	5億5,936万円	(7億6,571万円)
ア 騒音防止対策及び周辺整備等の推進	1億5,486万円	
イ 空港利活用・整備の促進	4億 450万円	

※各項目ごとに万円未満を四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

Ⅲ 主な取組み

1. 成長を牽引する物流・人流のみなとづくり 71億9,083万円



(ア) 博多港の機能強化

23億 837万円

a. 物流機能の強化【18億5,133万円】（事業推進課、計画調整課、港湾企画課、施設課）

コンテナターミナルと一体となった国際物流拠点の形成を図るため、物流施設の集積に向けた基盤整備を進めるとともに、船舶航行の安全性の確保や施設の老朽化に対応するため、中央航路整備や香椎パークポート地区の岸壁改良を行うなど、物流機能の強化に取り組む。

- コンテナターミナル受変電施設の更新
- 臨港道路の整備
- 中央航路(-12m)整備
- 香椎パークポート地区 岸壁(-13m)改良
- 箱崎ふ頭地区 岸壁(-9m)改良（国に令和8年度新規事業化を要望中）



コンテナターミナルの状況

b. 人流機能の強化【4億4,443万円】（港湾企画課、事業推進課）

クルーズの誘致及び受入体制の確保や、国際定期機能の中央ふ頭東側への早期移転に取り組むとともに、国内定期機能の現地建替や移転の検討などを行う。

- クルーズの誘致、利用促進に係る市民啓発
- 交通整理要員の配置
- 国際定期機能の中央ふ頭東側移転に係る基本計画
- 国内定期機能の現地建替や他地区への移転の詳細な検討 など



博多港発着クルーズお見送り風景

c. 防災機能の強化【960万円】（事業推進課）

防災機能のあり方について、能登半島地震時の事例などを踏まえながら検討を行う。

- 新規** ■防災機能のあり方の検討



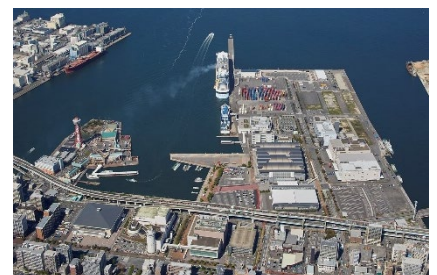
能登半島地震における海上からの支援物資輸送

（写真：国土交通省北陸地方整備局HPより）

d. ウォーターフロント地区再整備事業【300万円】（事業推進課）

ウォーターフロント地区のまちづくりの検討について、関係局と連携しながら進める。

- まちづくりの検討



ウォーターフロント地区

a. 博多港振興事業【6,648万円】（物流推進課）

国際港湾としての博多港の振興を図るため、国内外の荷主に対する集荷活動を行うとともに、アジア地域をはじめとしたコンテナ定期航路等の誘致を推進する。

- 荷主・船社への営業活動
- コンテナ定期航路の新規誘致、維持拡充
- 博多港振興セミナーの開催
- 博多港物流トライアル推進事業 など



博多港振興セミナーin東京

b. 博多港物流ITシステム【673万円】（物流推進課）

博多港における輸出入コンテナの情報をリアルタイムに提供するなど、事業者の効率的な物流をサポートすることで、荷主等から選ばれる港づくりに取り組む。

- 博多港物流ITシステムの運用・保守、セキュリティ対策 など



博多港物流ITシステム

c. 博多港PR事業【4,812万円】（総務課）

福岡市の地域経済や市民生活を支える博多港の役割について、理解促進を図るための市民広報等を行う。

- 博多ポートタワー・博多港ベイサイドミュージアムの活用
- 博多港見学会の実施
- ホームページ・SNSやパンフレット等による情報発信



博多港見学会



博多ポートタワー



博多港ベイサイドミュージアム内の展示

a. 博多湾の環境保全創造事業【3,879万円】（みなと環境政策課）

博多湾の豊かな自然を活かした環境保全創造の取組みを多様な主体と連携・共働して推進する。

- Jブルークレジット制度※を活用したアマモ場等の藻場保全・創出の推進
- ワカメ等海藻の藻場造成の実証実験 など

※Jブルークレジット制度

- ・ 国の認可機関（ジャパンプルーエコノミー技術研究組合）が運営
- ・ アマモ場等の藻場が吸収するCO₂量をクレジットとして認証する制度



志賀島のアマモ

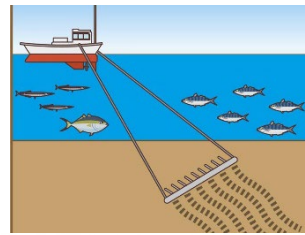


地行浜のワカメ

b. 港湾環境整備事業（シーブルー・緑地）【4,200万円】（みなと環境政策課、計画調整課）

東部海域のエコパークゾーン（和白海域）において、水質・底質の改善や多様な生物の生息場の創出を図るため、シーブルー事業によるアマモ場造成や海底耕うんを実施するとともに、自然環境との調和がとれた緑地や遊歩道の整備を進める。

- アマモ場造成
- 海底耕うん
- アイランドシティ地区外周緑地の整備



海底耕うんによる底質改善



アイランドシティ地区外周緑地

c. アイランドシティはばたき公園整備事業【2億1,385万円】（計画調整課）

人と自然との共生を象徴する空間として、引き続き、築山や園路の整備等を進める。

- 築山や園路の整備
- ガイダンスセンターの整備に向けた検討 など



供用済



クロツラヘラサギ



アイランドシティはばたき公園



野鳥観察の様子

d. 海岸整備事業【2億 880万円】（工務課）

博多湾内の海岸保全区域において、台風、高潮等の自然災害から生命、財産を守るため、老朽化した海岸保全施設の改良を行う。

- 和白地区護岸改良

e. 博多港脱炭素化推進事業（カーボンニュートラルポート形成推進）【2億2,071万円】

（計画課ほか）

博多港におけるカーボンニュートラルポート形成に向けた取組みを官民で連携して推進する。

■市有船舶におけるバイオ燃料※の活用

清掃船での活用に加え、新たな取組みとして、市内で回収した家庭系廃食用油から作られたバイオ燃料を市営渡船で活用し、バイオ燃料のさらなる普及を促進する。

■臨港道路等における照明のLED化

■コンテナターミナルにおける太陽光発電設備の導入

■市営渡船における省エネ化

■博多港カーボンニュートラルポート形成推進協議会の開催 など

※バイオ燃料

バイオマス（生物資源）を原料とする燃料のことで、化石燃料を代替するカーボンニュートラルな燃料として利用拡大が期待されている

<家庭系廃食用油から作られたバイオ燃料の活用>
※イメージ



f. 港湾緑地「みなと100年公園」への民間活力導入【1,168万円】（財産活用担当）

みなと緑地PPP（港湾環境整備計画制度）を活用し、民間活力導入による新たな憩いや賑わいの創出に向けた検討を行う。

■事業者公募の実施に関する検討・準備



みなと100年公園全景

（工）アセットマネジメントの推進

40億2,531万円

アセットマネジメントの推進【40億2,531万円】（工務課、維持課、港営課、港湾管理課ほか）

港湾施設の機能確保や臨港地区の交通円滑化のため、老朽化した施設の補修・更新など、適切な維持管理を図る。

また、予防保全を踏まえた管理による施設の延命化や、ライフサイクルコストの縮減など、アセットマネジメントを推進する。

■岸壁、臨港道路、保安施設、海浜公園、上屋、荷役機械等の補修・更新

■港湾施設等の計画的な点検 など



アイランドシティ整備推進【67億9,132万円】

(計画調整課、東部建設課、みなと環境政策課ほか)

今後の土地引渡に向けた土地造成や基盤整備を進め、国際物流拠点の形成や、海とみどりを活かした快適な居住空間の形成など、アイランドシティのみなとづくり・まちづくりを推進する。

- 地盤改良
- 上下水道施設等整備
- 臨港道路等整備
- 環境モニタリング など

<土地売払収入>

- ・用途 物流倉庫用地等
- ・面積 約10.7ha
- ・予算額 160億4,648万円



アイランドシティ全景

3. 渡船事業の推進



a. 渡船運航経費【10億5,397万円】(客船事務所)

安全な定期運航の確保と快適な輸送サービスの提供を図るとともに、渡船事業の経営の改善に努める。

<増客増収及び利便性向上の取組状況>

- ・ SNSやデジタルビジョンを活用した情報発信
- ・ 行政施設におけるパネル展開催
- ・ 待合所への各種シェアリングサービス設置 など



志賀島航路

b. 渡船施設の整備等【16億 825万円】(客船事務所、施設課ほか)

船舶・待合所等の補修・更新など、適切な維持管理を図る。

拡充

■志賀島航路「きんいん1」後継船の建造

新規

■小呂島航路「ニューおろしま」後継船の設計

拡充

■小呂島船員宿泊所の確保に合わせた小呂島旅客待合所の整備

■船舶の検査

■施設の整備等

姪浜第二立体駐車場改修工事 など



ニューおろしま



(現) 旅客待合所

小呂島航路



(ア) 騒音防止対策及び周辺整備等の推進

1億5,486万円

騒音防止対策及び周辺整備等推進事業【1億5,486万円】（空港対策課、空港整備推進課）

福岡空港と周辺地域の調和ある発展を目指したまちづくりを進めるため、関係者の理解と協力を得ながら、福岡空港の騒音防止対策や周辺整備等を国や空港運営会社等とともに推進する。

- 住宅や地域集会施設の防音工事等への助成
- 空港周辺の広場施設の整備等
- 拡充した騒音監視体制の継続
- 空港周辺地域におけるまちづくり活動の支援・調整 など



整備した空港周辺の広場施設

(イ) 空港利活用・整備の促進

4億 450万円

a. 空港利活用関連促進事業【797万円】（空港企画課）

国内線、国際線ともに豊富な路線・便数を有する福岡空港の強みを活かし、空港運営会社等と連携して航空路線のさらなる充実強化や利用促進に取り組む。

- 「福岡空港利活用推進協議会」における空港利用促進事業
- 航空会社や各国政府観光局等との協議、調整 など

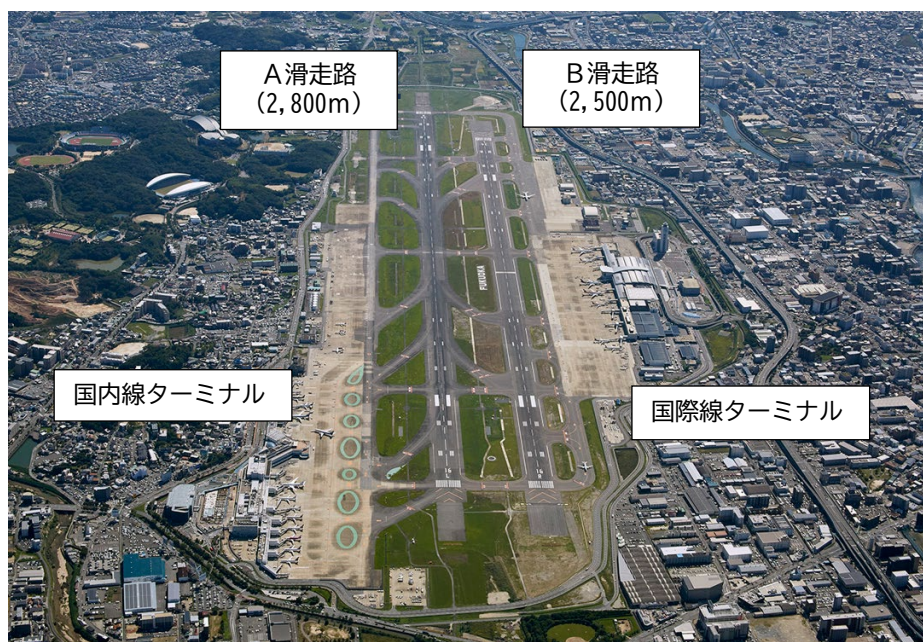
b. 空港整備の促進【3億9,654万円】（空港整備推進課）

福岡空港の滑走路・誘導路等の改良等を促進する。

- 福岡空港整備事業に係る地方負担金の一部を負担
- 福岡空港の機能向上の取組み など

<参考>

- ・ B滑走路：R7.3.20供用開始
- ・ 滑走路処理能力：18.8万回／年



福岡空港全景（北から南方向を望む）

IV 令和8年度 港湾空港局組織編成(案)

下線:変更部分

令和7年度(令和7年4月1日現在)	令和8年度編成案
2理事 6部 21課 48係 6主査 ※会計年度任用職員 任期1年22名	2理事 6部 21課 <u>49係</u> <u>8主査</u> ※会計年度任用職員 任期1年22名
港湾空港局 255	港湾空港局 255
理事 2	理事 2
総務部 77	総務部 <u>76</u>
総務課 9 (総務係、広報係)	総務課 9 (総務係、広報係)
財務課 8 (財務第1係、財務第2係)	財務課 8 (財務第1係、財務第2係)
課長※財産活用 4 (主査②)	課長※財産活用 <u>3 (主査)</u>
客船事務所 55 (博多渡船係、姪浜渡船係、運航管理係、経営企画係)	客船事務所 55 (博多渡船係、姪浜渡船係、運航管理係、経営企画係)
港湾振興部 44	港湾振興部 44
港湾管理課 8 (施設管理係、財産管理係)	港湾管理課 8 (施設管理係、財産管理係)
港湾企画課 8 (物流企画係、クルーズ企画係、クルーズ誘致係)	<u>旅客振興課</u> <u>9 (企画係、振興係、受入係)</u>
港営課 16 (港営第1係、港営第2係、港営第3係、主査②)	港営課 <u>15 (港営第1係、港営第2係、<u>物流企画係</u>、主査②)</u>
物流推進課 11 (企画振興係、集荷対策係、情報統計係)	物流推進課 11 (企画振興係、集荷対策係、情報統計係)
港湾計画部 26	港湾計画部 26
計画課 10 (企画調整係、港湾計画係、主査)	計画課 <u>14 (企画調整係、港湾計画係、<u>事業計画係</u>、主査②)</u>
事業推進課 9 (再整備計画係、施設計画係、事業計画係)	みなと環境政策課 <u>11 (調査政策係、造園係、主査②)</u>
みなと環境政策課 6 (調査政策係)	
港湾建設部 65	港湾建設部 <u>66</u>
維持課 22 (管理係、維持係)	維持課 <u>21 (管理係、維持係)</u>
補償課 2 (補償係)	補償課 2 (補償係)
工務課 14 (技術管理係、工務係、アセットマネジメント推進係)	工務課 14 (技術管理係、工務係、アセットマネジメント推進係)
東部建設課 11 (整備第1係、整備第2係)	東部建設課 <u>13 (整備第1係、整備第2係、<u>基盤調整係</u>)</u>
施設課 15 (建築係、機械係、電気係、主査)	施設課 15 (建築係、機械係、電気係、主査)
アイランドシティ事業部 24	<u>事業調整部</u> 24
事業管理課 11 (事業第1係、事業第2係)	<u>事業調整課</u> <u>8 (調整第1係、調整第2係、調整第3係)</u>
計画調整課 12 (計画調整係、基盤第1係、基盤第2係、開発調整係)	<u>施設調整課</u> <u>5 (施設第1係、施設第2係)</u>
	<u>事業管理課</u> <u>10 (事業第1係、事業第2係)</u>
空港振興部 16	空港振興部 16
空港企画課 5 (空港企画係、空港運営調整係)	空港企画課 5 (空港企画係、空港運営調整係)
空港対策課 5 (地域調整係、周辺整備係)	空港対策課 5 (地域調整係、周辺整備係)
空港整備推進課 5 (空港整備推進係、まちづくり企画係)	空港整備推進課 5 (空港整備推進係、まちづくり企画係)